

# 「火の用心だより」 第85号(令和4年4月)

発行：札幌市消防局予防部予防課

## 令和4年1月～3月(四半期)の火災件数-----

札幌市内では、令和4年1月1日から同年3月31日までの間、91件火災が発生しています。昨年の同時期と比較すると5件増加しており、死者も2人増加しています。

		令和4年	令和3年	増減	令和3年総件数	令和2年総件数
火災件数	総件数	91	86	5	383	376
	建物火災	74	73	1	374	259
	林野火災	0	0	0	1	3
	車両火災	11	6	5	43	60
	その他火災	6	7	△1	65	54
死者数		10	8	2	20	14

## 死者火災が連日で発生！-----

令和4年4月になってから、死者火災が連日で発生しました。

火災の発生に対し、初期消火はとても重要ですが、消火を行うべきか、避難するべきかの判断を誤ると危険が伴います。状況に応じた適切な判断を行いましょう。

**←「命」のターニングポイント→**

火災の第一発見者として初期消火を試みるあなた。判断次第では、命を落としてしまう場合があります。あなたの命を守るため、ご家族が悲しまないためにも「消火or避難」のターニングポイントをお伝えします！

**消火**

**避難**

**ターニングポイント**

- ①火が天井付近まである場合は危険です！
- ②煙が充満している場合は危険です！
- ③熱を強く感じた場合は危険です！

**1つでも当てはまったら  
すぐに避難して 119番**

煙には一酸化炭素などの有害なガスが多く含まれており、少量吸い込むだけでも意識を失う恐れがあります。火災で亡くなる原因になりますので、「命」のターニングポイントを参考に、判断しましょう。

# 春の火災予防運動が始まります！



札幌市消防局では、4月20日（水）～30日（土）まで、春の火災予防運動を実施します。市民の皆様も、火災の予防に御協力いただきますようお願いいたします。

**おうち時間 家族で点検 火の始末**

## 野火火災に注意！



4月になると、木々や草花が芽吹き始め、春の訪れをより一層感じる季節になります。しかし、それと同時に、この季節になると徐々に気温が上がり、空気が乾燥するため「野火火災」の発生に注意が必要です。

空気が乾燥している状況でひとたび火災が発生すると、火の粉が周囲に飛び火し、延焼してしまう危険がありますので、たき火やバーベキューコンロ、薪ストーブ（付属する煙突も含む）等、火を使用する機器の取り扱いには十分に気をつけましょう。



- ・ 外でごみ焼きをしない！
- ・ 喫煙は決められた場所！
- ・ たばこのポイ捨てはしない！
- ・ 子どもに火遊びはさせない！

### 市民が主役の火災予防

- ① 火災予防行事・活動に参加しましょう
- ② 火災予防の知識・行動要領を身につけましょう
- ③ 消火器などの防災機器を備えましょう
- ④ 防災品を使用しましょう
- ⑤ 放火されない環境をつくりましょう
- ⑥ 火災から高齢の方などを守りましょう

発行：札幌市消防局予防部予防課

〒064-8586 札幌市中央区南4条西10丁目

☎011-215-2040

SAPPORO



さっぽろ市  
02-N0622-496  
R4-2-401